

貸切バス運賃改定後のフォローアップについて

令和7年3月
国土交通省 物流・自動車局 旅客課

1. 趣旨

令和5年8月に、運転者不足の解消やさらなる安全への投資に向けた取組を着実に実施できるよう、貸切バスの新運賃の公示を行い、同年10月より順次適用開始されたところ。

今回、本改定による貸切バス事業者の運転手確保や安全投資の取り組みへの対応状況をフォローアップする。

2. 調査内容

(1)調査対象者

全ての貸切バス事業者

(2)調査期間

令和7年1月8日～2月13日

(3)調査方法

WEB アンケート

(4)調査事項

以下の項目において、運賃改定後（令和5年10月以降）の対応状況を調査。

- ①運転者数（正規雇用以外も含む）
- ②平均給与月額（正規雇用のみ）
- ③平均車齢
- ④ASV搭載車両台数

3. 調査結果

(1)有効回答者数

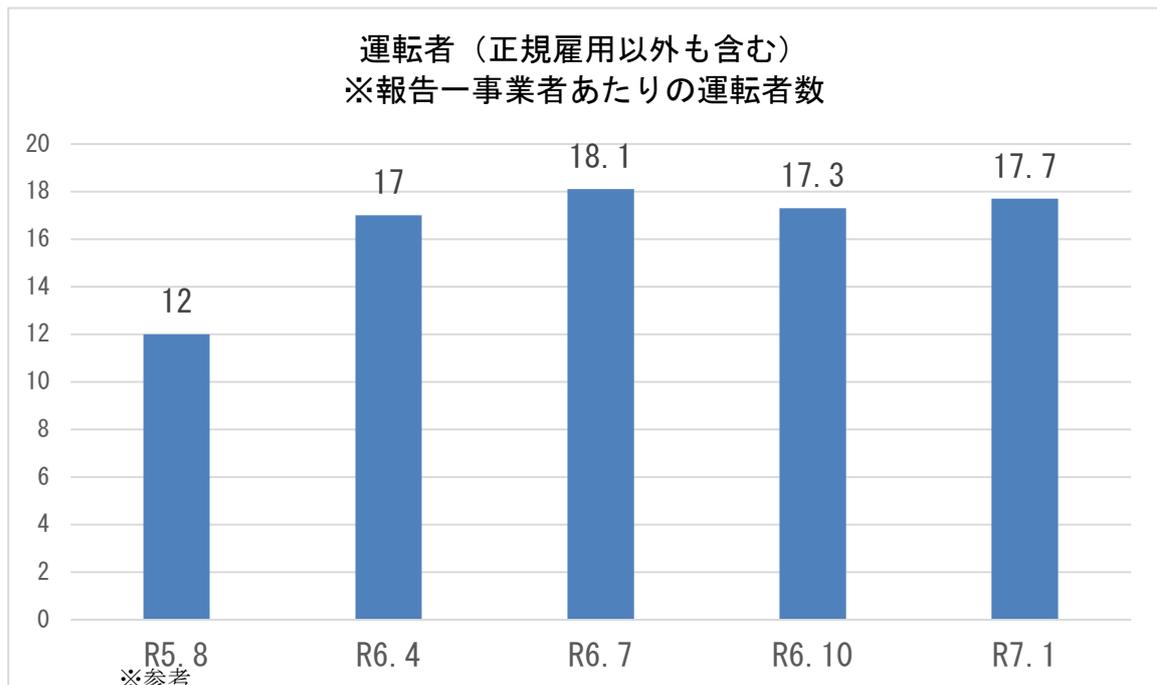
265者

(2)フォローアップ結果

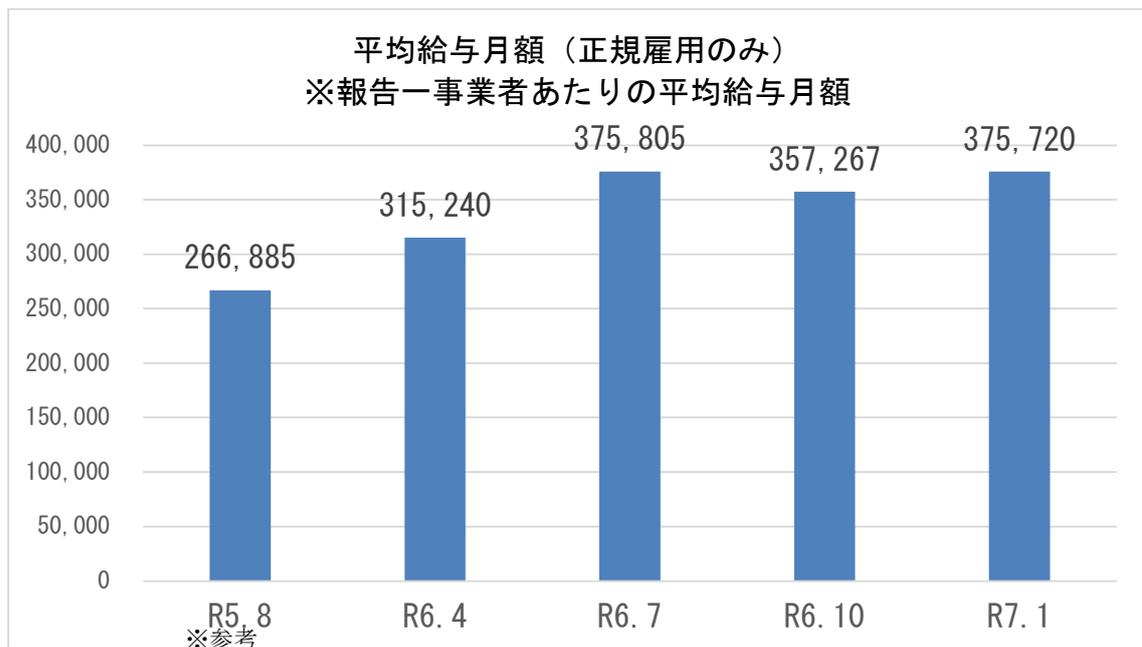
※R5.8の運転者数は、数字で見る自動車及び一般貸切の許認可状況調査をもとに算出。

※R5.8の運転者数以外のデータは、貸切バス事業者の安全情報報告をもとに算出。

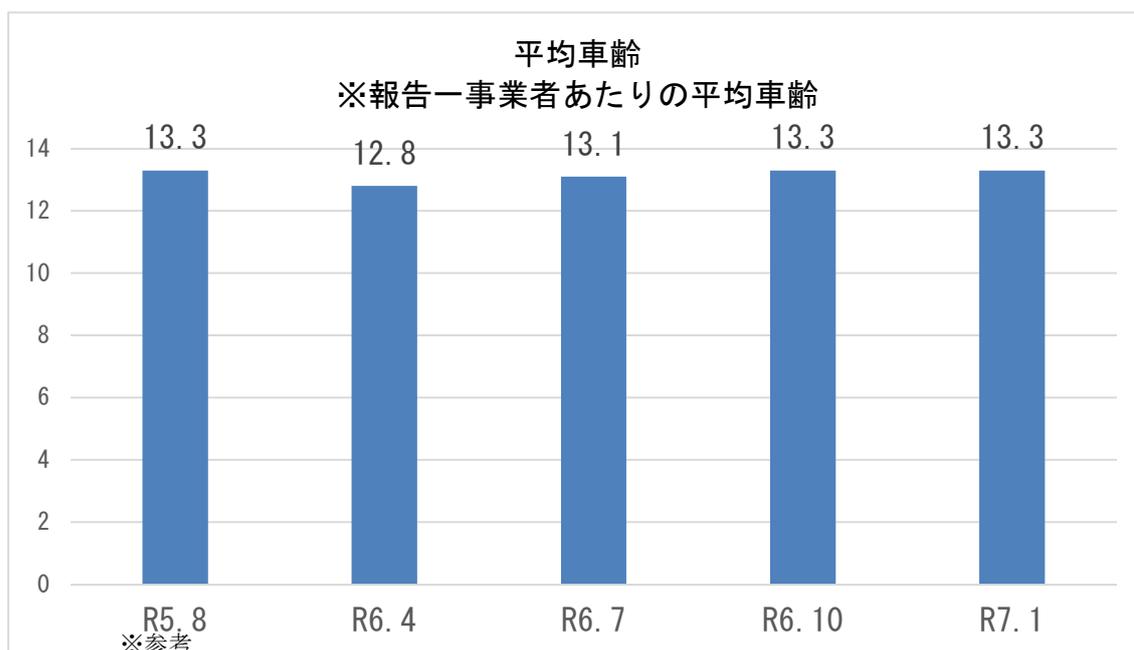
①運転者数（正規雇用以外も含む）



②平均給与月額（正規雇用のみ）



③平均車齢



④ASV搭載車両台数

